

東鑑人名考

六

和書門		
三	一	五
八	二	號
二	九	函
一	二	架
一	三	冊

內閣文庫	
三	一
五	八
二	二
號	冊
一	三
架	架

(六冊)

內閣文庫	
番號	和 31582
冊數	13 (6)
函號	157 266



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM. Kodak



承元

建曆

建保

東鑑人名考

六

閏四月

五月

東平太重胤

胤 賴子 号東所

美作藏人朝親

藤内左衛門尉季康

坊門忠信

兵衛尉清綱

左金吾基俊

峯王

景頼

種文

重連

頼負

助重

敦久

信季

行弘

高遠

國文

助清

武澄

信繼

種武

親定朝臣

長季

源三翔

熊谷平三直宗

鶴丸

峯王丸

松王丸

金王丸

藤二郎信村

七月

散位中原章清

左衛門少尉行房

橘範邦

藤助直

大江惟弘

右衛門少尉源資家

源康重

朝光

僧圓海

柏江入道增西

圖書允清定

葛西十郎

和田左衛門尉義盛

橘判官代隆邦

左兵衛尉時成 故大夫判官義成嫡男

熊谷小次郎直家

熊谷二郎直實入道 九月十四日執終

常陸介朝俊 朝隆卿末孫

長房

保教

八月

九月

十月

十月

内藏孝元 資忠子

師文

孝尚

柏木五郎

貞次 柏木五郎次男

橘三藏人

僧善勝 上總国海北郡久吉郷住人

真智房

法橋隆宣

摩尼房印尊

十月

承元
正月

掃部頭藤原朝臣親能法師

法名寂忍十八日
卒年六十六

法橋隆宣

和田平太胤長

望月三郎重隆

手嶋太郎

筑後六郎知尚

吾妻四郎助光

左衛門尉義盛

遠江守親廣

民部大夫行光

二月
三月

民部丞康俊

廣元朝臣

美作藏人朝親

山城左衛門尉行村

大輔房源性

左金吾將軍

刑部卿宗長

越後少將範茂

寧王

醫王

四月

山柄

大泉二郎氏平

仲業

駿河局

梶原平三景時

真智房

梶原兵衛太郎家茂

景時孫子也

土屋三郎宗遠

和田兵衛尉常盛

家茂

六月

七月

圖書允清定

源近利

内藤右馬允知親

定家朝臣和歌門弟元朝字也
与美作藏人朝親名字着
到時混乱間改之

定家朝臣

公胤

園城寺明王院僧正

廣經

遠江守大夫屬入道

富樓那

遠江守源親廣

十月

十月

九月

小鹿嶋橘左衛門尉公業

三浦

武田

小笠原

壯嚴房行勇

千葉成胤

先祖千葉大夫元永以後為當庄檢非違所之間右大將家御時以常胤被補下總一國守護職之由申之

常胤

三村兵衛尉義村

祖父義明天治以來依相交相模國雜右大將家御時換斷事同可致沙汰之旨義澄承之託之由申之

義明

義澄

小山左衛門尉朝政

曩祖下野少掾豐澤為當國押領使如換斷之事一向執行之秀郷朝臣天慶三年更賜官符之後十三代數百歲奉行之無片時中絶之例但右大將家御時者建久年中亡父政光入道就讓與此職於朝政賜安堵御下文許也非新思之職稱可散御不審進覽彼官符以下狀等

下野少掾豐澤

秀郷朝臣

政光入道

佐々木兵衛太郎入道西仁

承元
正月

二月

三位通盛卿

廣元朝臣

義清

中条右衛門尉

護念上人

越後国菅谷寺

文學房

湯浅兵衛尉宗光

紀伊国安豆川庄地頭者故
右大將軍時為高野大塔造

營奉行賞賜高雄文學房訖
此間宗光稱上人讓狀被

成政所御下文

僧正公胤

四月

和田左衛門尉

駿河前司季時

仲業

懷嶋平權守景能入道

九日於相摸卒

伊賀守朝光

小山

千葉

三浦

伊東秩父

伊東

宇佐美

後藤

葛西

畠山二郎重忠

常盛

胤長

幸氏

基衡

土肥

於相摸国九子河土肥小早河之輩與松田河村一族有喧嘩事兩方郎從被疵其後相互城籠之由

六月

小早河

松田

河村

源大夫將監

丹後局

主斗頭資元朝臣

庄巖房阿闍梨

秀康

善信

長沼五郎宗政

七月

八月

八月

相摸太郎

岡部兵六

相摸太郎侍

犬武

廣瀬四郎

鬼童

足利又太郎忠綱

安達九郎右衛門尉景盛

忠綱遺領上野国散在名田等被補新地頭

遠江守大和前司

内藤馬允

鳥居禪尼

熊野知行地頭職讓補養子事有故將軍御達狀之上不及左右之

九月

藤田平次

由被仰出 廣元朝臣奉行之

佐山木左衛門尉廣綱

義村

聖德太子

守屋

大夫泰貞

清圖書允清定

重胤

朝盛

真智房

十月

莊巖房行勇

法橋隆宣

摩尼房

伊賀二郎宗光

掃部頭親能入道

遠江大夫將監親廣

結城左衛門尉朝光

大膳大夫廣元朝臣

小山左衛門尉朝政

和田平太

兼元
正月

市河五郎

海野小太郎

愛甲三郎

工藤小二郎

藤澤四郎

行光

善信

橘三藏人

美作権守

中民部大夫仲業

二月

備前

備前

三月

三浦平六兵衛尉義村

駿河守季時

左衛門尉廣綱

足立八郎元春

秀衡法師

豐前公實俊

畠山二郎重忠

僧隆慶

平資幹

圖書允清定

備前守
備前守
備前守

四月

義盛

胤長

相摸太郎

範高

知親

行村

重胤

康俊

伊賀次郎光宗

泰衡

備前守
備前守
備前守

五月

七月

葛西兵衛尉清重

佐原太郎兵衛尉

泰貞

宮内兵衛尉公氏

駿河局

莊巖房行勇

野三刑部成經

小山左衛門尉

結城左衛門尉

葛西兵衛尉

九月

安達右衛門尉

佐貫右衛門尉

和田四郎

宗掃部允孝尚

内藤右馬允盛時

坊門中納言忠信卿

中將信能朝臣

定曉僧都

禪師公公曉

菊大夫長明入道

法名蓮胤

十月

雅經朝臣

葉上房

律師榮西

伊賀守朝光

小川法印忠決

加藤判官光貞

大工國永

通憲入道

門如房阿闍梨遍曜

仲章朝臣

建曆三年正月

吾妻鏡卷第二十

大膳大夫廣元朝臣

小山左衛門尉朝政

結城左衛門尉朝光

小國源兵衛三郎賴繼

無雙精兵也賜越前國
稻津保地頭藏丹後守
源賴行孫也

工藤小二郎

海野小太郎

藤澤四郎

佐原又太郎兵衛尉

市河五郎

愛甲三郎

佐々木小三郎

和田平太

佐貫五郎

丹後守源頼行

桃園兵衛大夫宗頼

安藝權守範高

相摸權守經定

美作藏人朝親

民部丞康俊

和田左衛門尉義盛

同新左衛門尉常盛

三浦兵衛尉義村

東平太所重胤

葛西兵衛尉清重

大須賀四郎胤信

親職

重成法師

時房

二月

匠作 泰時

重胤

朝盛

朝直

源右近大夫將監

土屋大學助

坂平次兵衛尉

波多野次郎

牧小太郎

長江四郎

松葉次郎

清圖書允

惟義

賴時

廣綱

泰貞

橘三藏人

相摸次郎朝時

佐渡守親康

佐木五郎

二月

四月

五月

六月

佐渡守

佐渡守

六月

伊達四郎

菽生右馬允

聖德太子

莊嚴房

千葉成胤

駿河前司惟義

藤中納言資實卿

彈正大弼仲章朝臣

光親卿

家宣

伊達
四郎
菽生

七月

七月

治定

通次

師經

伊賀前司朝光

安達左衛門尉

筑後前司賴時

定家朝臣

隆衡卿

長賢僧正

大膳大夫業忠

十七日卒年五十三

伊達
四郎
菽生

忠綱朝臣

十月廿五日辛酉年五十三

行光

祐茂

行村

光季

善信

文屋康秀

小野小町

範高

中右衛門尉朝定

十月

十月

荻野三郎景繼

景高誅伏之後遺息等頗沉淪而景繼正操存穩便之間被召仕

梶原平治左衛門尉景高

伊賀次郎

侍從清房

左京權大夫親綱

修理權大夫同長經

從二位實朝

從四位下清實

正五位下藤光俊

修理大夫同孝通

建曆三年正月

從五位上藤親康

吾妻鏡卷第二十一

廣元朝臣

陰陽少允親職

宮内兵衛尉公氏

兵衛大夫判官基清

大學法眼行慈

兵衛大夫季忠

和田左衛門尉義盛在上總国伊北庄

結城左衛門尉朝光

左近大夫朝親

民部大夫康俊

伊賀次郎兵衛尉

同三郎

三浦九郎左衛門尉胤義義村弟

佐原又太郎

佐々木左近将監

加地六郎

藤内左衛門尉

加藤兵衛尉

南條七郎攝政

曾我小太郎攝政

小山左衛門尉朝政

長沼五郎宗政攝政 朝政弟

山城判官行村

武藏太郎攝政 攝政弟

肥田八郎

足立八郎兵衛尉

同九郎攝政 攝政弟

吉良次郎攝政

伊賀守

二月

同三郎攝政

豊嶋小太郎攝政

同又太郎攝政

大和判官代攝政

同進士攝政

三浦平六左衛門尉義村 曩祖三浦平太郎為繼屬八幡殿征奥州

伊賀守朝光攝政

和田新左衛門常盛

一条侍從能氏攝政

伊賀次郎兵衛尉

伊賀守

信濃國

和田新兵衛尉

伊賀左近藏人

安達右衛門尉

嶋津左衛門尉

江兵衛尉

松葉次郎

美作左近大夫

三條左近藏人

後藤左衛門尉

山城兵衛尉

中山四郎

波多野次郎

内藤右馬允

佐々木八郎

千葉成胤

青栗七郎

阿静房安念

金窪兵衛尉行親

一村小次郎近村

籠山次郎

同国住人

信濃国住人

修地館

宿屋次郎

上田原平三

園田七郎成朝

狩野小太郎

和田四郎左衛門尉義直

義盛子

和田六郎兵衛尉義重

同

波河形部六郎兼守

和田平太長胤

配流陸奥国岩瀬郡

磯野小三郎

保科次郎

信濃国

栗澤太郎

同

青栗四郎

同

木曾瀧口

越後国

八田三郎

下總国

和田奥田太

同

同四郎

同

金太郎

伊勢国

臼井十郎

上總介八郎甥

狩野又太郎

忠家

作
直
食

考
史
館

泉小次郎親平

信濃国住人

尾張中務丞

景盛

工藤藤三祐高

工藤十郎

彈正大弼仲章朝臣

正二位源實朝

二位藤光親

正五位下平義時

權辨經高

大夫史國宗

檢非違使明政

隆宣法橋

大夫恭貞

梶三藏人惟廣

横山右馬允時兼

淨遍僧都

淨蓮房

五条局

長定朝臣

三月

四月

行勇律師

尚友

久野谷弥次郎

和田義盛代官

山内左衛門尉

筑後四郎兵衛尉

莊嚴房

刑部丞忠季

導道房

赤河法印忠快

法橋定豪

五月

親職

泰貞

宣賢

山城判官次郎基行

相摸次郎朝時

筑後左衛門尉朝重

三浦平太郎為繼

武衛

家衡

和田義盛 六十七

新左衛門尉常盛 堀男 三

新兵衛尉朝盛

朝夷三郎義秀 三男

和田左衛門尉義直 三男

同九郎兵衛尉義重 三男

同六郎兵衛尉義信 三男

同七郎秀盛 三男

朝夷名三郎義秀

五郎兵衛尉義重

六郎兵衛尉義信

七郎秀盛

土屋大學助義清

以下至塩屋惟守和田黨與或為親戚或為朋友 岡崎四郎義實二男母中村庄可宗平女

古郡左衛門尉保忠

澁谷次郎高重

横山権守時重智

中山四郎重政

土肥先次郎左衛門尉惟平

岡崎左衛門尉實忠

實田与一義忠子

本名實田與一義忠

梶原六郎朝景

同次郎景衡

同三郎景盛

同七郎景氏

大庭小次郎景廉

深澤三郎景家

大方五郎政直

同太郎遠政

塩屋三郎惟守

波多野中務丞忠綱

相摸修理亮泰時

同次郎朝時

土總三郎義氏

五十嵐小豊次

葛貫三郎盛重

新野左近將監景直

礼羽蓮采

高井三郎兵衛尉重茂

足利三郎義氏

和田二郎義茂子義盛甥也
為朝夷名義秀被討

鷹司官者

武田五郎信光

惡三郎信忠

匠作

筑後六郎知尚

波多野中務次郎經朝

潮田三郎實季

侍從能氏

安藝權守範高

波多野三郎

高範卿子

熱田大宮司範雅子

横山馬允時兼聲

信光男

忠綱子息

横山五郎

時兼甥

曾我

中村

二宮

河村

波多野弥次郎朝定

忠綱子

山太宗高

安藝国住人

千葉成胤

近江守頼茂

佐々木五郎義清

由利中八郎惟久

小物又太郎資朝

鎮西住人

出雲守定長

刑部卿頼經朝臣孫左衛門佐經長男也

刑部卿頼經朝臣

左衛門佐經長

法眼辨覺

日光山別當俗名大方余一

長尾新六定景

太郎景茂

定景子息

次郎胤景

同

小代八郎行平

岡崎四郎義實

中村庄司宗平

伊具馬太郎盛重

江左衛門尉能範

山内先次郎左衛門尉

岡崎余一左衛門尉

葛西六郎武藏國住人

金子太郎

屋那井の六郎以下至横山九郎横山人

平山次郎

同小次郎

粟飯原太郎

同小次郎

同藤五郎

九ふの兵衛

同太郎

岡の次郎

小山太郎

方次郎

同太郎

何
何
何

修
史
館

同次郎

同五郎

古郡左衛門

同五郎

同六郎

梶田太郎

同次郎

同五郎

同三郎

同又五郎

作
田
館

横山六郎

同七郎

同九郎

園田七郎

同太郎

同次郎

屋寺井七郎

同次郎

山内太郎

以下至土肥二郎山内人

同次郎

修
史
官

岡崎太郎

同次郎

由井太郎

高井兵衛

赤くいの小次郎

同七郎

大多和四郎

同五郎

大方小次郎

同五郎

成山四郎

同太郎

同次郎

高柳小次郎

土肥左衛門太郎

同次郎

澁谷吉之次郎

以下至小山二郎

同三郎

同五郎

同小次郎

介
四
食

参
史
官

同小三郎

小山四郎

同太郎

同次郎

毛利太郎

同小太郎

同小次郎

森邊五郎

渡河左衛門

同小次郎

小三郎
四郎
太郎

同左衛門太郎

同次郎

梶原刑部

同太郎

同小次郎

宇佐美平太左衛門

土肥小太郎

豊田平太

四宮三郎

同太郎

以下至金子太郎鎌倉人

三郎
四郎
太郎

愛甲小太郎

同三郎

同五郎

金子太郎

逸見五郎

同次郎

同太郎

海老名兵衛

同太郎兵衛

同次郎

介
通
食

同三郎

同四郎

荻野八郎

六浦三郎

同平三

同六郎

同七郎

松田三郎

同小次郎

同四郎

修
史
館

同六郎

同七郎

あひらの三郎

同四郎

ふらの六野太

波多野三郎

同太郎

ふらの入道

同禪師八郎

同五郎

介
通
食

塩谷三郎

同太郎

かきの弥二郎

白根興三次郎

佐奈田春八郎

津久井乃七郎

愛甲左衛門

同太郎

村岡五郎

村岡五郎

修
館

同太郎

同三郎

同四郎

荻野弥八郎

同太郎

富田三郎

三浦高井太郎

小高太郎

同次郎

金子與一太郎

信
州
館

同奥次

宇佐美平左衛門

をいぬきの野三

同太郎

ふりさきの次郎

こまの太郎

高田太郎

中八太郎

同四郎

こむの次郎

修
史
館

園田六郎

同太郎

むらいの四郎

筑後四郎兵衛

壹岐兵衛

同四郎

安東四郎兵衛

いふの兵衛

ろめ山の刑部

同太郎

こりの三郎

ひちかむ北次郎

大ぬきの五郎

小河馬太郎

とらへの左近

藤十郎

ときりやの七郎

神野左近

ろち山禪師八郎

新平馬允

仁科
訓

修
史
館

富所次郎

同小次郎

同太郎

沼田七郎

同次郎

五条七郎太郎

林太郎

黒田彌平太郎

平野與一

富岡五郎

河井藤四郎

山田次郎

西山大八

同太郎

片山刑部太郎

同八郎太郎

志小次郎

泉六郎

松本九郎

藤三

佐
田
館

修
史
館

蓮菜坊

海野左近

老り井の兵衛

林内藤次小六郎

伊くみの西太郎

五十嵐小豊三

藤五五郎

富士四郎

栗林加藤次

筑紫の税所次郎

を九りの三郎

加藤兵衛尉

嶋津左衛門尉

伊賀二郎兵衛尉

鎌田兵衛尉

大須賀四郎

山城四郎兵衛尉

近藤左衛門尉

因幡局式部門尉

藤九郎二郎

伊賀
四郎
尉

藤九郎
二郎

志村次郎

平九郎左衛門尉

藤内兵衛

藤内左衛門尉

藤民部大夫

大貳局

山内刑部大夫經俊

修理亮泰時

式部大夫重清

五條大夫判官有範

六月

七月

八月

廣澤左衛門尉實高

東平太重胤

畠田三郎

大友左衛門尉

紀井刑部次郎

二條中將雅經朝臣

小笠原次郎兵衛長清

三浦九郎右衛門胤義

右馬助範氏

兵衛大夫季忠

右馬權助宗保

伊賀左近藏人仲能

三條左近藏人親實

橘三藏人惟廣

勅使河原小三郎則直

相摸守義時

駿河守惟義

武藏守時房

前皇后宮權少進盛景

筑後守頼時

狩野民部大夫行光

伊賀太郎兵衛尉光季

中条右衛門尉家長

加地五郎兵衛尉義綱

堀平次兵衛尉常秀

塩屋兵衛朝業

天野右馬允泰尚

善左衛門尉康盛

大井右衛門尉實平

伊豆左衛門尉頼定

伊賀
三條
橘
相摸
駿河
武藏
筑後

伊賀
三條
橘
相摸
駿河
武藏
筑後

九月

駿河左衛門大夫惟信

美作左近大夫資兼

前皇后宮權助宗保

小野寺左衛門尉秀通

加藤左衛門尉景長

宇佐美左衛門尉祐政

内藏允尚光

兵衛尉能尚保長

法眼辨覺清遠

阿闍梨重慶滋富山次郎重忠末子

十月

榛谷四郎重朝

下總局清遠

土肥先次郎清遠

宗監物孝尚保長

筑後守知家清遠

近江前司仲兼

四郎政村義時子

仁田四郎忠常

吾妻鏡卷第二十二

伊賀守朝光清遠

建保年正月

籍

佐々木左近將監信綱

吾藏人大夫朝親

民部大夫行光

刑部大夫經俊

山城判官行村

小山左衛門尉朝政

三浦左衛門尉義村

結城左衛門尉朝光

安達右衛門尉景盛

葉上僧正

二月

三月

四月

坊門新黃門忠信

宗長朝臣

長江四郎明義

東平太重胤

宮内兵衛尉公氏

大夫屬入道善信

廣元朝臣

筑後左衛門尉朝重

左衛門尉康定

僧正公胤

信
通
館

修
史
館

駿河前司惟義朝臣

豐前守尚友

宇都宮入道蓮生重

佐々木左衛門尉廣綱

源三左衛門尉親長

内藤左衛門尉盛家

快譽阿闍梨尉義村

智證大師即朝光

刑部丞義光尉景盛

鎮守府將軍義家朝臣

信
田
館

六月
七月

錦織僧正行親

公顯

大臣蝦夷

橘三藏人

伊賀左近藏人仲能

三條左近藏人親實

藏人大夫國忠

左近大夫朝親

相横横守經完

右馬允範俊

考
史
館

前筑後守頼時

右馬權頭頼兼

小野寺左衛門尉秀通

加藤新左衛門尉景長

武藏守時房

修理亮泰時

遠江守親廣

伊賀守朝光

筑後守有範

三浦九郎左衛門尉胤義

中條右衛門尉家長

葛西左衛門尉清重

嶋津右衛門尉忠久

佐貫兵衛門尉廣綱

大井紀右衛門尉實平

宇佐美右衛門尉實政

江右衛門尉範親

加藤右衛門尉景廣

江兵衛門尉能範

相摸次郎朝時

武田五郎信光

伊豆左衛門尉頼定

若狹兵衛尉忠秀

下河邊四郎行時

塩谷兵衛門尉朝業

大須賀太郎道信

三浦左衛門尉義村

大夫判官惟信

二條中將雅經朝臣

大極資盛

常陸国府中地頭間事自今以後可致沙汰者

八月

九月

十月

十月

相摸五郎實義

義時子

和田左衛門尉盛

大學助義清

美濃前司則清

故屋嶋内府家人

左衛門尉則種

則清子

伊賀大夫

筑後左衛門尉朝重

遠江守親廣

伊賀守朝光

筑後守有範

建保三年正月

侍
食

左衛門大夫光貞

左近大夫朝親

左近大夫親實

行勇

大學房法眼行慈

慈淵

季氏

安達右衛門尉景盛

親廣

大膳大夫廣元朝臣

五月
三月
二月
正月

六月

七月

朝光

大監物宣賢

信綱

親職

泰負

伊賀太郎左衛門尉光秀

圖書允清定

佐藤伊賀前同藤原朝臣朝光

十四日卒 散位光朝男

九月

八月

參也官

皆

伊賀守藤原朝臣朝光

散位光卿

下總守邦業

山城前司行政

駿河守李時

江左衛門尉能範

西念

匠作

義村

藤右衛門尉景盛

青

青

青

信
官

皆

左近大夫菅原時賢

有成

時賢子 賜安樂寺領筑前國岩田庄

掃部頭

成賢

行勇

義盛

大夫屬入道善信

藤民部大夫

信濃守行光

莊嚴房

建保
正月

信
官

行勇

三浦左衛門尉義村

大須賀太郎道信

筑後左衛門尉朝重

同六郎知尚

仲章朝臣

大夫判官行村

結城左衛門尉朝光

頓覺房良喜

波多野次郎朝定

備前守
備前守
備前守

二月

季時

左大史小槻宿祢國宗

筑後前司賴時

大夫尉秀能

淡路守秀康

光親卿

佐々木左近將監

足立八郎元春

三條中納言實宣

廣元朝臣

六月改中原姓為大江

三月

四月

參上
官

四月

善信

仲業

美作左近大夫朝親

小河法印忠快

陣和卿

佐々木左衛門尉廣綱

秀能

田口齋名

子削以言

大江朝臣維光

五月

閏六月

七月

掃部頭中原朝臣廣秀

中納言藤原朝臣隆衡

大外記兼筑前守中原朝臣師重

陰陽少允親職

少輔大夫泰貞

式部丞泰時

相摸次郎朝時

長沼五郎宗政

伊豆左衛門尉賴定

土岐左衛門尉光行

字佐美右衛門尉祐茂

河越次郎重時

下河邊四郎行時

伊豆^東兵衛尉祐時

佐貫右衛門尉廣綱

三浦九郎左衛門尉胤義

小野寺左衛門尉秀道

武藤左衛門尉賴茂

宗左衛門尉孝親

嶋津左衛門尉忠久

波多野中務丞忠綱

関左衛門尉政綱

佐々木左近將監信綱

江左衛門尉能範

左衛門大夫光貞

刑部大夫經俊

小山左衛門尉朝政

定曉僧都

光季

光宗

八月

参上 官

作 史 官

九月

十月

十月

佐奈田余一義忠

藤井貞 号藤平

海野左衛門尉幸氏

宇都宮弥三郎朝綱

信賢 大友

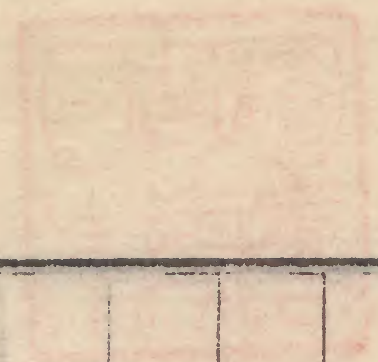
橘左衛門尉公業

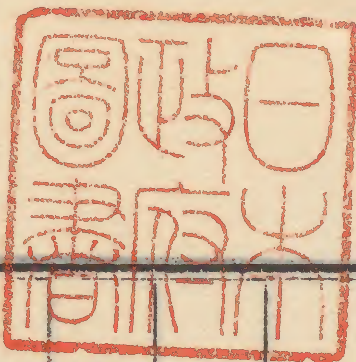
小笠原次郎長清

對其木

關五

關五





德川家御用書

藤井貞

海防軍門尉

守部

小笠原次郎

松平

小笠原次郎

明治十三年二月以德川昭武藏本謄寫

校合



作
知
食

